

冬季国体事業

1 目的

愛知県にて「夢！きらリンク愛知国体」（会場：名古屋市・豊橋市・長久手市）が開催された。本市では、愛・地球博記念公園（モリコロパーク）でアイスホッケー競技が開催され、大会準備及び運営を担当した。

2 会期

令和3年1月27日（水）～1月31日（日）の5日間

3 参加者

モリコロ開催関係分 約530人（監督、選手、その他役員等）

4 実施競技及び会場

競技（種目）		競技会場（所在地）
アイスホッケー	成年の部 少年の部	アクアリーナ豊橋 アイスアリーナ （豊橋市）
	成年の部	モリコロパーク アイススケート場 （長久手市）
スケート	フィギュア ショートトラック	日本ガイシアリーナ アイスリンク （名古屋市南区）
	スピード	岐阜県クリスタルパーク 恵那スケート場 （岐阜県恵那市）

5 長久手市実行委員会（令和3年3月31日解散）

	日 時	内 容
1	書面決議	(1) 令和元年度事業報告 (2) 令和2年度事業計画及び予算
2	令和2年10月1日（木） 午後2時から	(1) 開催準備状況について (2) 大会記念イベントの開催について (3) 今後のスケジュールについて
3	書面決議	(1) 令和2年度事業報告及び決算 (2) 実行委員会の解散について

6 愛知県実行委員会（令和3年3月31日解散）

	日 時	内 容
1	書面決議	(1) 令和元年度事業報告及び決算 (2) 令和2年度事業計画及び予算
2	書面決議	(1) 令和2年度事業報告及び決算 (2) 実行委員会の解散について

7 愛知県服飾選定委員会

	日 時	内 容
1	令和2年6月17日（水） 午後2時から	(1) 提案書、プレゼンテーションによる審査 (2) 服飾の決定

8 開催結果

(1) 競技会結果（成年の部）

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、無観客で開催した。

ア 参加選手団 17 選手団

イ 試合数 16 試合

ウ 成績 優勝 北海道、2位 大阪府、3位 千葉県、7位 愛知県

(2) 競技会運営

ア 専門学生育成練習会

競技会に競技役員として、名古屋リゾート&スポーツ専門学校の生徒が従事するため、練習会を実施しました。（7月19日、9月20日、10月25日、11月8日・28日・29日、1月16日・17日）

イ 大会従事業務及び従事者

競技会を運営するため、以下の者に従事を依頼した。

(ア) 国体参加選手及び競技役員等のバス誘導、案内

a 市職員

b 関係団体

(a) 市スポーツ推進委員

(b) 市スポーツ協会

(c) 市レクリエーション協会

(イ) 会場内の競技運営

a 日本アイスホッケー連盟及び愛知県アイスホッケー連盟

b 名古屋リゾート&スポーツ専門学校

(ウ) 救護所従事

愛知県スポーツ協会に所属している医師

ウ 服飾

令和2年6月17日（水）、県主催の服飾選定委員会でデザイン決定。

大会従事者が着用する服飾について、予備を含めハーフコート260着、ブルゾン102着を発注した。

エ おもてなし

市商工会と一般観覧者を対象とした食事の提供について協議を行っていたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、実施しないこととした。なお、競技関係者を対象としたおもてなしについても、愛知県実行委員会が委託予定であったが同様の理由により未実施。

オ 選手団応援のぼり

選手入口に、47都道府県を応援するのぼり旗を設置し、各都道府県の代表選手団を歓迎した。

作成については、市内の中学校美術部へ依頼した。

(3) 広報

ア 広報ながくて

11月号から1月号まで関連記事（アイスホッケー紹介等）を掲載した。

イ 大会100日前カウントダウンボード

デザイン、制作については、愛知県立瀬戸窯業高等学校工芸デザイン科の生徒7名へ依頼した。

大会開催100日前にあたる令和2年10月19日（月）に、市役所正面玄関にて、カウントダウンボードの除幕式を実施し、大会最終日まで設置した。

ウ 冬季国体記念イベント「夢！きらリンクスクール」

令和2年12月12日（土）にモリコロパークアイススケート場で、スケート及びアイスホッケー教室を実施した。

(ア) 教室参加者 15名（募集人数 15人、応募人数 50人）

(イ) 観覧者 102名